

令和3年度 学校評価（後期）結果分析

令和4年3月7日（月）
志木市立宗岡第四小学校

令和3年度 学校評価（後期）12月末 実施

- ▶ 児童アンケート 1～20
- ▶ 教職員アンケート 1～18 + 学校教育短期目標と3つの資質・能力 1～12

- ①後期アンケート結果
- ②重点①②の状況・変容
- ③自己肯定感等の状況・変容



4月～3月の取組状況の変容をもとに、
令和4年度の取組・実践の工夫・改善を図る

①-1 児童アンケート結果分析

○肯定率 前期比較で上昇

1	○学校は楽しい。	11	○自分のことが好きで大切に思っている。
2	◎授業は分かりやすい。	12	○まわりのことを考えている。
3	○自分は進んで学習に取り組んでいる。	13	○先生に話をきいてもらっている。
4	○学習用タブレットを使って学習している。	14	先生はいけないことはいけないと言ってくれる。
5	○自分の考えや思いを言葉や文字にして表せる。	15	目標やめあてをもって学校生活を送っている。
6	これまで学んだことを次の学習に生かしている。	16	○まわりの人と協力しながら生活や学習をすることができる。
7	○まわりの人と相談や話し合いなどしながら自分から学ぼうとしている。	17	まわりの人のためになるような仕事をしている。
8	○まわりの人に自分からあいさつができています。	18	給食をしっかり食べ、元気に生活している。
9	○まわりの方の話をよく聞くことができる。	19	ルールやマナーを守って登下校するなど安全に気を付けている。
10	まわりの方を大切にされた言葉がけや行いができる。	20	まわりの人と楽しく遊んだり進んで運動したりしている。

宗四小の児童のよさ、特徴、強み

児童の資質能力向上

① - 2 教職員アンケート（学校教育短期目標）結果分析

12項目全てB評価 ... 前期比較で10項目上昇

	考える子ども	思いやりのある子ども	はたらく子ども	じょうぶな子ども
知識及び技能	学習や生活の場面で活用できる基礎的・基本的な知識・技能を進んで学ぶことができる子	礼儀正しく気持ちのよいあいさつや温かい言葉がけなどができる子	めあてを決め精一杯自分の役割を果たすことができる子	規則正しい生活ができたり基礎体力を身につけたりすることができる子
思考力、判断力、表現力等	自分の考えを豊かに表現したり、学んだことを応用し、よりよく課題を解決することや、新しい課題に取り組んだりすることができる子	多様な考えを認め合ったり、他者と協力し合ったりしながらよりよい言葉がけや行動することができる子	自ら何をなすべきか進んで考え行動したり、他者と互いに協力し合ったりしながらよりよくはたらくことができる子	健康や安全についてよりよく考え適切に判断して行動することができる子
学びに向かう力、人間性等	疑問を感じて自ら意欲的に学んだり、他者の助けを得ることや、協働したりしながら粘り強く学ぼうとする子	自分も他者も大切にしながら互いに関わり合い自尊感情を高め合おうとする子	自分のやるべきことに粘り強く取り組んだり、他者のために役立つとうとしたりする子	たくましくしなやかな心と体をつくろうと、自らを鍛えたり、他者と協働しながら鍛えたりしようとする子

② - 1 重点①

自分の考えや思いを言葉や文字にして表すことができる。
まわりの人を大切にしたい言葉がけや行いができる。

● 思考力、判断力、表現力等（考える子ども、思いやりのある子ども）

		前期		後期
5	自分の考えや思いを言葉や文字にして表すことができる。	81.5		82.2
10	まわりの人を大切にしたい言葉がけや行いができる	88.3		86.6

○ 考えや思いを言葉や文字にする

令和4年度

情意面

相手や周りを思いやる
相手の立場で考える
感じる、感じ取る

実践・活用

状況を把握する力
判断する力
行動に表す力

②－2 重点②

児童の学習への意欲を高めるための実践の充実、新たな取組

●児童アンケート「学びに向かう力、人間性等」に関する項目

		前期		後期
3	自分は進んで学習に取り組んでいる。	86.7		86.9
6	これまで学んだことを次の学習に生かしている。	86.4		85.8
7	まわりの人と相談や話し合いなどしながら自分から学ぼうとしている。	86.0		88.4
15	目標やめあてをもって学校生活を送っている。	90.0		88.7

○友達と協力する ○他者と協働して学ぼうとする ○自主的に学ぼうとする

令和4年度

学んだことの活用

学習内容を生かすよさを知る
資質能力を発揮して課題解決
新しい課題を解決しようとする

学びの実感や学習する目的

学んでよかった実感
学んだことが身に付いた実感
自分なりの目標をもつ

②－3 重点②

児童の学習への意欲を高めるための実践の充実、新たな取組

●教職員アンケート「児童の学習への意欲を高めている」

		前期		後期
5	主体的・対話的で深い学び	3.27		3.25
6	言語活動を重視した授業	3.18		3.29
7	個に応じた指導の工夫	3.14		3.07
8	問題解決的、体験的な学習	3.23		3.22
9	I C T 活用の授業実践	3.09		3.30

◎3.2ポイント以上

- 主体的・対話的で深い学びの充実を推進
- 問題解決的な学習
- フィールドワーク、校外学習、ゲストティーチャーとの関わりなど

○言語能力 ○言語活動 ○I C T の効果的な活用 ○タブレット端末を活用した授業

令和4年度

言語能力の習得・活用・探究

国語科の学習を通して習得
国語科や他教科等で活用する場
総合的な学習の時間の探究の場

個別最適な学びの推進

児童の特性に適切に応じる
目標に対して異なる方法で学習を進める

複数指導、少人数指導など体制の工夫

③ 児童の自尊感情、自己効力感、自己肯定感などを高める

- 児童アンケート「学びに向かう力、人間性等」に関わる項目
- 教職員アンケート

		前期		後期	
11	自分のことが好きで大切に思っている。	76.6		79.3	↑ 3.3ポイント 80%近くまで上昇
6	自分も友だちも大切にしながら互いに関わり合い、自尊感情を高め合っている。	2.91		3.22	↑ 0.31ポイント 3ポイント台に上昇

特別活動（学級活動）の充実
「たんぽぽふれあい週間」の取組
人の役に立てた経験、実感
どの児童も認め励ます場
友達のよいところを認め合う場

児童に対する肯定的な言葉がけ
・
認め励ます指導

自尊感情 自己効力感 自己肯定感
自分のよさや可能性 友達のよさ 協働的な学び

令和4年度

自分のよさ・可能性に気付く
どの児童も認め励ます指導

強点・強みを知り、伸ばす
周りの人・地域の役に立てる
肯定的な見方や指導を継続

成果

キーワード

学校全体・各学年・各学級の取組、学校・家庭・地域の連携

○ICTの効果的な活用 ○タブレット端末を活用した授業

○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

○言語能力を高める指導 ○言語活動の充実

○考えや思いを言葉や文字にする

○日頃のあいさつ ○温かい言葉かけ

○友達と協力する ○他者と協働して学ぼうとする

○自尊感情 ○自己効力感 ○自己肯定感 ○自分のよさや可能性
○友達のよさ ○協働的な学び

○分かりやすい授業

○楽しい学校

令和3年度

令和4年度へ

令和4年度

課題

キーワード

情意面

相手や周りを思いやる
相手の立場で考える
感じる、感じ取る

実践・活用

状況を把握する力
判断する力
行動に表す力

言語能力の習得・活用・探究

国語科の学習を通して習得
国語科や他教科等で活用する場
総合的な学習の時間の探究の場

学びの実感や学習する目的

学んでよかった実感
学んだことが身に付いた実感
自分なりの目標をもつ

個別最適な学びの推進

児童の特性に適切に応じる
目標に対して異なる方法で学習を進める

学んだことの活用

学習内容を生かすよさを知る
資質能力を発揮して課題解決
新しい課題を解決しようとする

複数指導、少人数指導など体制の工夫

- 主体的・対話的で深い学びの充実を推進
- 問題解決的な学習
- フィールドワーク、校外学習、
ゲストティーチャーとの関わりなど

自分のよさ・可能性に気付く
どの児童も認め励ます指導

強点・強みを知り、伸ばす
周りの人・地域の役に立てる
肯定的な見方や指導を継続